

決算報告書

畜産勘定

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額	備 考
収入				
運営費交付金	543	543	-	
その他の政府交付金	40,840	40,840	-	
畜産振興事業拠出金	9,933	9,161	772	
調整資金より受入	35,241	3,895	31,346	業務経費等が見込より下回ったことによる減
畜産業振興資金より受入	72,143	-	72,143	業務経費等が見込より下回ったことによる減
諸収入	5,135	6,266	△ 1,131	補助金返還金が見込より上回ったことによる増
計	163,835	60,706	103,129	
支出				
業務経費	151,067	54,584	96,483	
畜産振興事業費	150,690	54,305	96,385	畜産業振興事業に対する補助事業費が見込より下回ったことによる減。なお、次年度への予算繰越額は13,051百万円(うち補助金13,049百万円、拠出金2百万円)
情報収集提供事業費	305	279	26	調査費用の節減を図ったことによる減
その他業務経費	72	-	72	指定食肉等の価格の動向から実施に至らなかったことによる減
肉用子牛勘定へ繰入	11,761	-	11,761	肉用子牛勘定において、業務経費等が見込みより下回ったことによる減
人件費	929	885	44	
一般管理費	245	242	3	
計	164,003	55,712	108,291	

注1:表示金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

注2:畜産振興事業費の次年度への予算繰越額は、加工原料乳生産者経営安定対策事業0百万円、肉用牛繁殖経営支援事業45百万円、肉用牛肥育経営安定特別対策事業8,825百万円(うち補助金8,823百万円、拠出金2百万円)、酪農経営総合対策1,558百万円、肉用牛経営安定対策補完事業1,451百万円、養豚経営安定対策補完事業23百万円、畜産特別支援資金融通事業65百万円、家畜防疫互助基金支援事業1百万円、畜産副産物適正処分等推進事業802百万円、畜産経営安定化飼料緊急支援事業53百万円、粗飼料確保緊急対策事業226百万円の合計です。